


観測施設情報

施設名	岐阜大学流域圏科学研究センター高山試験地	
施設写真	 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> (a) (b) (c) </div>	
施設情報	所属先	岐阜大学流域圏科学研究センター
	施設所在地	〒506-0815 岐阜県高山市岩井町 919-47
	TEL/FAX	0577-31-1005 / 0577-31-1016
	URL	http://www.green.gifu-u.ac.jp/about/j/takayama_site/
施設概要	<p>高山試験地周辺には、10 程度の生態サイトがあり、日本長期生態学研究 (JaLTER) のコアサイトに高山サイトとして登録されています。この内、冷温帯落葉広葉樹林 (通称: 高山サイト (TKY), 標高 1420m) と常緑針葉樹林 (TKC, 標高 800m) の 2ヶ所のタワー観測サイトは AsiaFlux のサイトに登録されています。高山サイトでは、生態プロセス研究、リモートセンシング解析、気象観測・モデリングの統合など、多分野にわたる融合的な研究が 1993 年以來続けられています。微気象学的手法による炭素フラックス観測や、PEN (Phenological Eyes Network) による植生フェノロジー観測、生態学的手法によるバイオマス計測や土壌呼吸測定等が行われ、森林生態系の物質循環や森林生態系が大気・水環境に与える役割の解明を目指しています。また最近では樹木フェノロジーと土壌呼吸に対する野外温暖化影響実験も開始されました。</p>	
施設・測器	林冠観測タワー (生態観測檜: 写真 a)、土壌呼吸測定チャンバー (写真 b)、フラックスタワー (写真 c)、リタートラップ、各種気象・日射観測機器、魚眼レンズ付き自動デジタルカメラ等	
観測項目	二酸化炭素・水・熱フラックス、土壌呼吸量、個葉光合成、バイオマス、キャノピーの分光反射等	
観測データ	<ul style="list-style-type: none"> ・高山サイトポータルから気象観測データを得ることができます。データを利用する際には、まずはデータ取得者あるいは管理者にご連絡下さい。(http://sateco-archive.green.gifu-u.ac.jp/) ・フラックスや基幹気象データは AsiaFlux で公開されています。※ID、パスワードの取得が必要になります。(http://asiaflux.net/?page_id=23) ・CO₂ 濃度については温室効果ガス世界資料センター (WDCGG) で公開されています。(http://ds.data.jma.go.jp/gmd/wdogg/jp/wdogg.j.html) ・PEN による植生フェノロジーの画像データは PEN のホームページ上で公開されています。データを閲覧・利用したい場合には PEN データ管理者にご連絡ください。(http://pen.agbi.tsukuba.ac.jp/) ・生態学的観測に関する情報は JaLTER データベースで公開されています。(http://db.cger.nies.go.jp/JaLTER/) 	
共同利用	高山サイトでは、研究機関や他大学との共同作業・共同研究を通じた研究交流が盛んに行われています。共同利用については、まずは上記のデータ管理者または担当教員にご連絡下さい。	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・高山試験地周辺では、(独)産業技術総合研究所が設立した 2 基のフラックスタワーによる微気象観測も行われています。 ・同センターを中心とした 21 世紀 COE プログラム「衛星生態学創生拠点」(H16~20 年度)の研究教育サイトです。 ・研究発表・報告・相談会を兼ねた「高山セミナー」を年に 1 回開催しています。 ・JAXA による地球観測衛星 GCOM-C のアルゴリズム開発に向けた研究が行われています。 ・4J (Japan Flux, JaLTER, JAMSTEC, JAXA) による衛星生態学の共同研究が行われています。 ・日本学術振興会 (JSPS) 日中韓フォーサイト事業 (日本、中国、韓国) の共同研究も行われています。 ・日本山岳アカデミア (旧: 中部山岳地域環境変動研究機構; 筑波大学・信州大学・岐阜大学) のコアサイトの一部です。 	

更新日: 2015 年 7 月 8 日

